

事務事業名		三遠南信自動車道関連事業(天龍峡大橋添架歩廊設置)			会計	一般会計					
課等名		国県関連事業課 係等名 調整係			事業種別	政策		開始	25	終了	28
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり							
		施策	11	支え、育む産業基盤づくり							
目的	対象(誰・何を)	天龍峡の観光客 川路、龍江、千代に居住する市民			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どうい状態にするか)	天龍峡への観光客が増える 添架歩廊設置による利便性の向上				天龍峡の観光客数			248900		
	向上させたい上位施策の成果指標	(天龍峡の)観光客の人数・人 *プロジェクトを設定する場合には天龍峡限定となる				川路、龍江、千代居住者数			6861		
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	添架歩廊の利用者数				0	0	190000			
	成果指標	天龍峡大橋周辺の地区間移動時間 (千代側～川路側間の歩行時間)				2	2	0.1			
	定性目標										
事業概要	三遠南信自動車道の一環で整備される、天龍峡大橋に添架歩廊を整備する事業 天龍峡大橋は「自動車専用道路」であるため、添架歩廊の設置については飯田市で整備(負担)することになる。 延長=271.0m 歩道幅員=2.0m										
24年度事業内容	事業内容				名称				活動指標		
	1 名勝天龍峡大橋景観・構造検討委員会 2 飯田国道事務所との構造協議				回				2 3		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		0	0	0	38,000	(国)社会資本総合整備交付金 (5.5/10) (地)合併特例債 (充当率95%)					
国庫支出金					20,900						
県支出金											
起債					16,200						
その他											
一般財源					900						
人件費計(千円)②		1,073		1,073							
正規職員所要時間		300		300							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		1,073	0	1,073	38,000						
事業内容・目標達成状況の振り返り	飯田国道事務所と協議を行い、添架歩廊の設置に向けた条件の整備を図った。										
改革改善の考え方	①問題点	名勝天龍峡大橋景観・構造検討委員会の意見により、事業費が増加している。									
	②改革提案	飯田国道事務所と調整し、事業費の削減に努める。									